

## 平成26年度一般会計補正予算（第6号）最終専決の概要

県税の増収や地方交付税の確定等により歳入を補正するとともに、退職者の確定に伴う退職手当等を減額します。これらにより生じた財源は、今後本格化する県有施設の計画的保全に備え、県有施設整備基金に積み立てます。

### 【最終専決額】 1,069百万円

累 計 570,575百万円（対前年度最終 ▲1.5%）  
※25年度最終予算額 579,245百万円

### 【歳 入】

○県 税 900百万円

※当初予算額 104,500 → 3月現計107,600 → 最終108,500百万円

○地方交付税 435百万円

※当初予算額 171,400 → 3月現計174,363 → 最終174,798百万円

○県 債 ▲336百万円

※当初予算額 77,283 → 3月現計 70,413 → 最終 70,077百万円

○その他歳入 70百万円

### 【歳 出】

○退職手当 ▲791百万円

○県有施設整備基金積立金 2,000百万円

○予備費 ▲140百万円

### 【財政調整用基金残高】

26年度末見込み： 431億円（高度化指針目標 358億円 +73億円）

### 【県債残高】

26年度末見込み： 1兆494億円（高度化指針目標 1兆611億円 ▲117億円）

臨時財政対策債除き： 6,833億円（高度化指針目標 7,020億円 ▲187億円）

## 平成26年度一般会計補正予算（3月31日付け専決）

財 政 課

1	最終専決額	1,068,832千円
2	累計予算額	570,574,908千円
3	歳入項目	
	・ 県税	900,000千円
	・ 地方交付税	435,233千円
	・ 県債	▲336,000千円
	・ その他歳入	69,686千円
4	歳出項目	
	・ 退職手当	▲791,263千円
	・ 県有施設整備基金積立金	2,000,000千円
	・ 予備費	▲139,905千円